

# 日本計量新報

計測と科学  
毎週日曜日発行  
日本計量新報社  
東京都千代田区神田錦町3-11-8  
(武蔵野ビル)  
〒101-0054 TEL 03-3295-7871  
FAX 03-3295-7874  
http://www.keiryu-keisoku.co.jp/  
振替口座 00140-5-12935  
購読料年間25,000円(消費税別)

定量計量専用機

Pack  
NAVI

速くハカル、  
楽にツメル



Yamato  
大和製衡株式会社 tel:078-918-6577  
http://www.yamato-scale.co.jp/

## 今週の主な記事

- 11月1日に計量記念日全国大会、『計量のひろば』①面  
指定検定機関の申請方法⑥⑨面  
2018年全国の計量記念日行事①面  
社説・自動ハカリの検定実施は日本の計量制度に  
大きな転換をもたらす⑦面  
関東申越地区計量団体連絡協議会開く⑧面

## 11月1日に計量記念日全国大会

### ホテルインターコンチネンタル東京ベイで

経済産業省と計量記念日組織委員会は、2018年度計量記念日全国大会を11月1日(水)、東京都港区のホテルインターコンチネンタル東京ベイで開催する。計量記念日式典は経済産業省が主催、全国の計量関係機関、計量関係団体で構成する計量記念日組織委員会が記念行事とレセプションを主催。計量関係31団体と日本計量振興協会が協賛する。協力は、全国計量関係団体。

### 特別講演

7万枚の稿を数える「福井県の「泥」が世界の「ものさし」になるまで」  
中川毅立命館大学古気象学研究センター長・教授

計量記念日全国大会 測関係者が一堂に会し、は、11月1日の計量記念 相互の交流を深めると共 日を祝って全国の計量計 に最新の技術情報等を共

## 計量のひろば No.61

### 「百貨店計量士のしごと」を特集

計量記念日にあわせて するのではなく、百貨店 規模・形態などによって、 日本計量振興協会が毎年 に勤務する個人の計量士 百貨店における計量士の 発行している、計量啓発 の仕事を具体的に紹介 仕事はそれぞれ異なる部 パンフレットの『計量の し、計量士の仕事と、計 分が出てくる。また、そ ひろば』。A4判3つ折 量士が果たしている役割 のなかでの仕事における り、両面カラー印刷。『ピ をイメージしてもらおう 工夫なども異なってくる カチュー』を起用したデ という意欲的な試み。 ことから、計量士の仕事 ザインで、ポスターとの 計量士が果たす役割は の一例として、個人の計 統一性を活かしている。 計量法令で規定されてい 量士の署名記事になって いる。

「百貨店計量士の仕事を紹介 するが、百貨店が置かれて いる状況も出店している この『計量のひろば』 度の概要を抽象的に解説 地域の状況や、百貨店の によって、計量士の知名

度が上がリ、また適正計 量の確保に奮闘する計量 士にたいする親しみが増 すことが期待される。 ■仕事を具体的に紹介 この特集は、「開店時間 にお客様をお迎えする 前、計量士として店内の 「はかり」がいつもの位 置に正確に置かれている か巡回点検します。同時 に適正表示による値札に なっているかの確認も行 います」など、百貨店に 勤務する計量士がどんな 仕事をしているのかが、 が、消費者にいつそう理

有して、学術、産業の発 展向上に資することを目 的としている。 計量記念日式典では、 「経済産業大臣表彰」と 「産業技術環境局長表 彰」の受賞者を表彰する。 記念行事では、小学生 から公募していた「何で もはかってみようコンテ スト」や、「計量啓発標語」 の、入賞作・入賞者を発 表し、表彰する。「計量啓 発標語」の入賞作は、来 年の計量啓発パンフレッ ト「計量のひろば」等に 使われる。

日常の時間を計るのは 時計だが、地質学が扱う ような遠い過去の時間を 測るには、どうしたらいいの だろうか。 決め手になったのは、 日本のある湖から発見さ

候学研究センターのセ ンター長として帰国、現 在に至る。専門は古気候 学、地質年代学。201 3年、大和エイドリアン 賞。2017年、講談社 科学出版賞。 【著書】『時を刻む湖』 (岩波科学ライブラ リー、2015年)▽ 同大学院修士課程修了。 1998年、エクス・マ ルセイユ第三大学(仏理 学)博士課程終了。Docteur en Sciences (理学 博士)。2006年より現 在まで、水月湖年縞国際 プロジェクトのリー ダー。2009年に ニューカッスル大学(英)教 授。2014年、立命館 大学に新設された「古気



TANITA デジタルスケール TL-280 ¥33,000(税抜)

具体的にイメージできる のが魅力だ。 また今後はシール(適 合シール)付近に、中国 語による表示も考慮中」 などと、店舗の利用客の 国際化などを考慮して工 夫を凝らしていることが わかる。 情報収集にも努めてお り、仕入れ商品の値札表 示等の誤記発見などに生 かしている。 ■4万4000部作成 『計量のひろば』は4万 4000部作成。全国の 計量協会や計量行政機 関、計量関係機関などへ 配布し、全国で活用され

解されるきっかけとなる パンフレットである。 ■標語なども掲載 『計量のひろば』には、 昨年度の「計量啓発標語」と 「何でもはかってみようコンテスト」の最優秀 作品賞、優秀作品賞が紹 介されている。 ■概要 【日時】11月1日(水)、13 時30分～18時30分(受付 14時30分)

【会場】ホテルインターコンチネンタル東京ベイ5階ウィラード(東京都港区海岸1-16-2) 【事務局・問い合わせ先】日本計量振興協会 電話 03-3269-3259、FAX 03-3269-2553、電子メール kinenbi@nikkeishin.or.jp

プログラム

計量記念日式典(13時30分)

開会の辞▽経済産業省式辞▽来賓祝辞▽経済産業大臣表彰状授与▽産業技術環境局長表彰状授与▽受賞者代表謝辞▽閉会の辞

記念行事(14時30分)

組織委員長のあいさつ▽計量啓発標語発表および表彰▽何でもはかってみようコンテスト発表および表彰▽特別講演(5階メイフェア、15時10分)

「7万枚の稿を数える「福井県の「泥」が世界の「ものさし」になるまで」

中川毅(立命館大学総合科学技術研究機構古気候学研究センター長・教授)

レセプション(5階ウィラード、17時)

交流を深める。

# TANAKA

「はかる」を支える。タナカの技術

## 本質安全防爆計量機

～第一類危険場所へ～



HD-100bX

PW-100bX



UTT II-300-SbX

※オプションのスロープ・ストッパー付き

- ◎ 防爆等級 EX ib II T4
- ◎ マルチロードセル式
- ◎ 検定付(検定なしも可能)

- ◎ 35mm・40mmの薄型仕様
- ◎ オールステンレス式
- ◎ フリーサイズにて製作可能

ありそうでなかった防爆の新しいかたち。

## 株式会社 田中衡機工業所

URL http://www.tanaka-scale.co.jp/

- |         |           |                    |                   |                   |
|---------|-----------|--------------------|-------------------|-------------------|
| 本社・新潟支店 | 〒959-1145 | 新潟県三条市福島新田丙 2318-1 | TEL: 0256-45-1251 | FAX: 0256-45-2204 |
| 東京支店    | 〒101-0061 | 東京都千代田区三崎町 2-6-7   | TEL: 03-3263-4531 | FAX: 03-3262-6918 |
| 関西支店    | 〒564-0063 | 大阪府吹田市江坂町 2-13-2   | TEL: 06-4861-2266 | FAX: 06-4861-2277 |
| 東北営業所   | 〒983-0021 | 宮城県仙台市宮城野区田子 3-1-5 | TEL: 022-388-6401 | FAX: 022-388-6402 |
| 福岡営業所   | 〒816-0823 | 福岡県春日市若葉台西 6-47    | TEL: 092-572-1822 | FAX: 092-571-2462 |